

-----9月26日----- 2022年

※ 今週のアウトルック(9/26~9/30)

先週は木曜日にドル円が145.9円まで到達すると、日本政府、日銀による市場介入がありました。一度は140円付近まで下落したものの、週末には143円台前半まで戻しています。

今週は介入警戒感のなか、ボーダーラインを探るような展開となりそうですが、しばらくは神経質な展開が続きそうです。

先週のドル円は、木曜日に145.9円をつけると、日本政府、日銀による市場介入のため一時140円付近まで下落しました。

一気に5円以上下落したため、大規模な介入だったと思われます。

今週は介入警戒感の中、ボーダーラインを探るような展開となりそうです。先週末までは143.5円付近がリミットとなっているようですが、このラインを超えてきた場合、再び介入の動きはあるのか、それとももう少し上のラインまで上昇することは可能なのか、そのあたりの探り合いが続きそうです。

ドル円の予想レンジは140円から150円です。

先週のユーロ円は日本政府、日銀による市場介入後、138円台まで下落し、週末も139円付近で終了しています。

今週ユーロ円は、介入警戒感とユーロドルのサポート割れから下落を継続する可能性が高いように思いますが、サポートラインの固さの確認や、要人発言などから一気に反発する可能性も考慮した方が良いでしょうと思います。

ユーロ円の予想レンジは135円から145円です。

ポンド円は、160円台を割り込むと週末には155円台中盤まで下落して、そのまま終了しています。

今週はまず155円付近で下げ止まることができるかどうか、ポイントとなりそうです。

ポンド円の予想レンジは150円から160円です。

円売りに介入の警戒感が出てきたため、ユーロドル、ポンドドルの下落傾向が強まっています。

また、ポンド円などの乱高下などには注意が必要ないように思います

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。